



広報 砺波広域圏

発行 砺波広域圏事務組合
 砺波市栄町7番3号 ☎(0763) 33-1111
 編集 事務局総務課
 ホームページ <http://www.tokouiki.jp/>

今月号の主な内容

- ・平成26年度砺波広域圏事務組合当初予算の概要
- ・砺波広域圏事務組合議会2月定例会の開催
- ・農業共済センターからのお知らせ
- ・新しく「富山県農業共済組合」が設立

【表紙写真】写真は、となみ野の春を色どる「となみチューリップフェア」の様子です。

砺波広域圏事務組合予算の概要 総額27億4,591万円

当組合の4つの会計の平成26年度当初予算の総額は、27億4,591万円となり、前年度に対して3億9,836万円(17.0%)の増となりました。

内訳は右の表のとおりです。
 これらの予算には、「ごみ処理施設」「急患センター」「わらび学園」「ケーブルテレビ施設」「砺波地域情報センター」「農業共済」「水道事業所」の運営や管理等に必要の共同処理事務を行うための経費が計上されています。

会計区分	平成26年度	平成25年度	比較増減	対前年度比
一般会計	10億7,633	12億4,413	△1億6,780	86.5
基金特別会計	910	1,010	△100	90.1
農業共済事業特別会計	9億3,728	5億4,590	3億9,138	171.7
水道事業会計	7億2,320	5億4,741	1億7,578	132.1
総計	27億4,591	23億4,754	3億9,836	117.0

■ 一般会計の概要 ■

平成26年度予算額の合計は、10億7,633万円で、前年度に比べ1億6,780万円(13.5%)の減となっています。減額の主な要因は、医療圏急患センターの改修工事の完成、わらび学園の国庫からの給付費収入方法変更に伴う運営管理費の減額、ごみ処理施設やケーブルテレビ施設の地方債償還額の減によるものです。

■ 基金特別会計の概要 ■

予算額は、910万円で、前年度に比べ100万円(9.9%)の減となっています。この会計では、広域圏の創造的、一体的な整備を目的に設置した「砺波広域圏基金」10億円の運用益を活用し、地域経済、文化振興、観光交流、若者定住、地域活性化など各種ソフト事業による地域振興事業を行っており、運用益の減少に伴う各種事業見直し補助金額の減によるものです。

■ 農業共済事業特別会計の概要 ■

予算額は、9億3,728万円で、前年度に比べ3億9,138万円(71.7%)の増となっています。これは、県内の農業共済関係団体合併により、新しく設立される「富山県農業共済組合」へ残余財産を移譲することによる増となっています。

■ 水道事業特別会計の概要 ■

支出額ベースにおいて、7億2,320千円で、前年度に比べ1億7,578万円(32.1%)の増となっています。これは、松島浄水場更新事業費の増によるものです。

砺波広域圏の各施設の重点事業

(1)クリーンセンターとなみ	
①ごみ焼却炉定期整備工事	5,146万円
②ごみ焼却施設機器補修工事	4,977万円
③データログ更新工事	831万円
④計量・料金システム更新	226万円
(2)南砺リサイクルセンター	
①粗大設備シーケンサー更新工事	1,128万円
②切断機整備工事	365万円
③計量・料金システム更新	259万円
(3)農業共済事業	
①26年産麦及び25年度引受果樹共済通常事業費	4,730万円
②残余財産の移譲	8億8,998万円
(4)水道事業所	
①浄水場更新事業	1億7,766万円
②水管橋更新工事	2,106万円
③調整槽電動弁更新工事	1,512万円
④水質分析機器更新	1,198万円

新しく「富山県農業共済組合」が設立

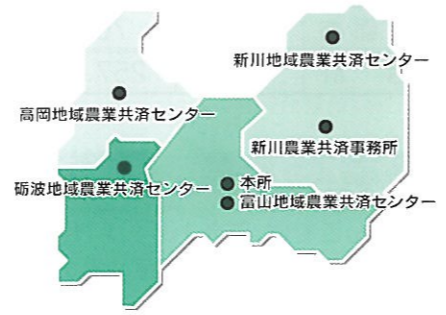
県内の4農業共済組合等と富山県農業共済連合会では、将来にわたり農業共済制度の機能が発揮できる運営基盤の強化と効率的な事業実施に向け、組織再編整備(合併)を協議してきました。昨年8月に合併予備契約の調印を行い、来る4月に1県1組合となる「富山県農業共済組合」が新しく設立します。

新組合設立により、これまでの「国一連合会一組合等」の3段階制から「国一組合」の2段階制で農業共済事業が実施されることから、より質の高いサービス提供を実施していきます。

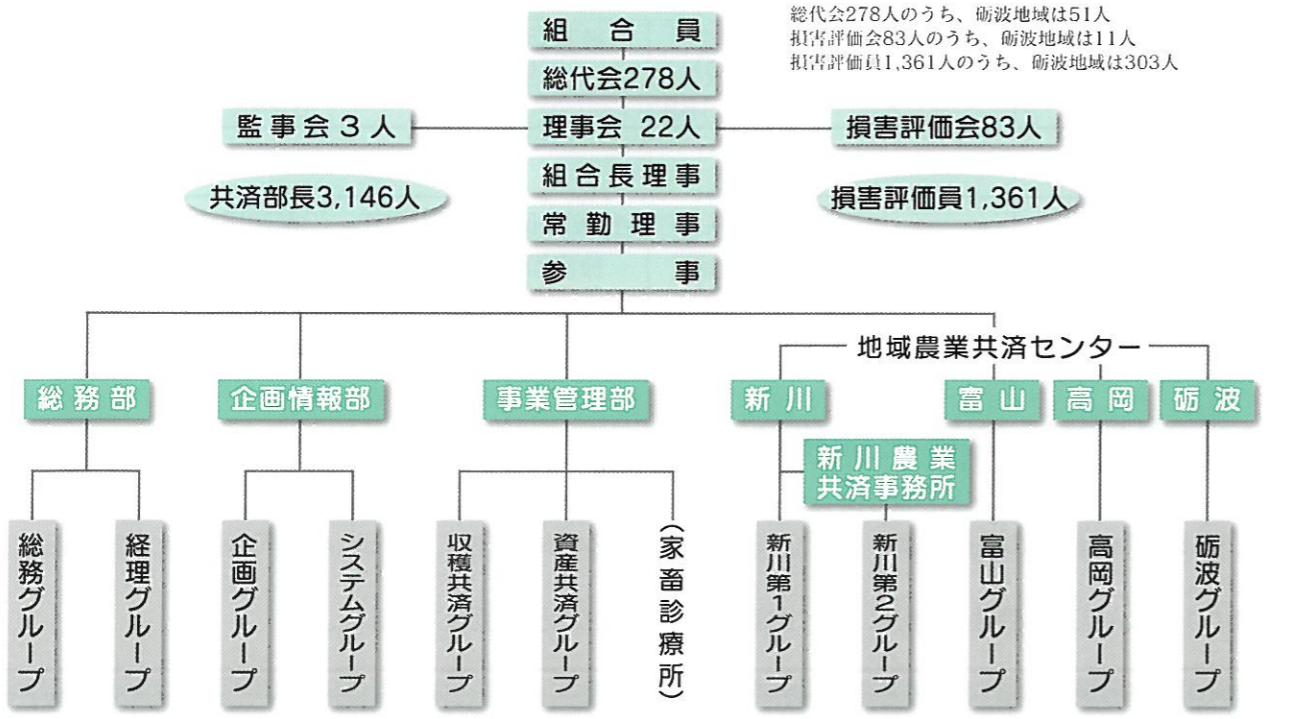
なお、これまでの農業共済センターは「砺波地域農業共済センター」に名称変更して支所として存続されるほか、引き受ける共済の種類、書類の提出先も変わらず、職員の地区担当制も継続しますので、農家のみなさんにおいては、これまでと何ら変わることはありません。

新組合の概要は次のとおりです。

- 新組合設立の期日 平成26年4月1日
- 新組合の名称 富山県農業共済組合(呼称はNOSAIとやま)です。
- 事務所の位置 本所 富山市安養寺340番地1
支所 地域農業共済センターに名称変更します。
家畜診療所 本所に併設します。
- 事務費の賦課 現行の最低単価に平準化します。
- 損害防止事業 損害の未然防止のため、現行の農薬助成、鳥獣害防止対策事業を実施します。また、今後更に、費用対効果、組合員の要望等を検証するとともに、より良い損害防止事業に取り組みます。



●組織機構図



総代会278人のうち、砺波地域は51人
 損害評価会83人のうち、砺波地域は11人
 損害評価員1,361人のうち、砺波地域は303人

編集後記
 広報「砺波広域圏」第12号をお届けいたします。今回、砺波広域圏事務組合の平成26年度当初予算概要及び2月議会定例会等について掲載しました。平成26年4月より県内4つの農業共済団体が合併し、県内1組合体制となることから、砺波広域圏農業共済事業は廃止となり、新組合の「富山県農業共済組合」にその業務を移行します。なお、これを契機に、広域圏事業の情報提供をタイムリーに行うため、広報「砺波広域圏」の発行に代えて、当組合のホームページ更新を適時行い、その内容を充実させることといたします。

砺波広域圏の人口
 平成26年2月28日現在 <外国人を含む。>
 人口 103,967人 (-872人) 前年 104,839人
 世帯数 33,855世帯 (+118世帯) 前年 33,737世帯
 ()は前年比

平成26年2月議会定例会開催される

平成26年2月議会定例会が2月18日、砺波市役所議場にて開催されました。午前中は、9時30分より本会議が開催され、管理者から提案理由説明の後、10時より総務常任委員会が開催され、平成26年度当初予算をはじめとする付託された議案12件と報告1件が審議されました。

午後からは、4時より本会議が開催され、総務常任委員会に付託した全案件が原案のとおり可決・承認されました。

昨年より、2つあった常任委員会を1つに統合する等、議会運営の見直しについて実施するとともに、今回は、従来2日間の会期で開催してきた議会運営方法を改め、事前に議案説明を行うこと等により、会期を1日に短縮して行う初めての議会となりました。

今後更に活発な意見交換が行われ、議論が深まるよう努めるとともに、より一層の議会運営の効率化や活性化につなげていきたいと思っております。



<本会議の様子>

2月定例会で可決・承認された議案など

- 【議案第1号】 平成26年度砺波広域圏事務組合一般会計予算
- 【議案第2号】 平成26年度砺波広域圏基金特別会計予算
- 【議案第3号】 平成26年度砺波広域圏事務組合農業共済事業特別会計予算
- 【議案第4号】 平成26年度砺波広域圏事務組合水道事業会計予算
- 【議案第5号】 平成26年度砺波広域圏事務組合事業に要する経費の分担基準について
- 【議案第6号】 砺波医療圏急患センター条例の一部改正について
- 【議案第7号】 砺波広域圏事務組合CATV施設の設置及び管理に関する条例の一部改正について
- 【議案第8号】 砺波広域圏事務組合水道事業所水道用水供給条例の一部改正について
- 【議案第9号】 砺波広域圏事務組合公の施設の指定管理の指定について(広域圏わらび学園)
- 【議案第10号】 砺波広域圏事務組合公の施設の指定管理の指定について(広域圏有線テレビジョン放送施設)
- 【議案第11号】 平成25年度砺波広域圏事務組合一般会計補正予算(第1号)
- 【議案第12号】 富山県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び規約の変更について
- 【報告第1号】 専決処分の承認を求めることについて
- ・専決処分第6号 砺波広域圏事務組合職員の給与に関する条例の一部改正について

【地域づくりの“がんばり”をお手伝いします!】

広域圏事務組合では、平成26年度の新規事業として、各種団体等の皆さんが行う提案型の地域づくり企画事業を広く募り、応援します!!

採用させて頂いた提案企画事業には、1事業当たり50万円を上限にお手伝いをいたします。多数のご応募をお待ちしております。

◆応募について

砺波市・南砺市内で活動するNPO法人、ボランティア団体、自治会等各種団体の方のご応募をお待ちしております。予定される実施事業の内容が分かる企画書と予算書をお願いします。

◆募集する提案事業について

砺波市・南砺市にまたがり、地域の人々に事業効果が広く還元される広域的なソフト事業で、国・県・市等が実施する助成制度の適用がなく、参加費等の自主財源がある程度確保されている下記の4つの事業について募集します。

- ①未婚者の結婚や定住促進につながる婚活事業
- ②北陸新幹線開業に伴う砺波地域のPR事業
- ③砺波地域を活性化する広域イベント事業
- ④城端線を広く知ってもらい利用促進につながる事業

◆募集期限について

先着順で、随時募集受付をします。助成金枠が上限に達し次第受付終了となります。

◆応募担当・お問合せ先

企画事業の応募や内容に関するご相談は、お気軽に下記までお願いします。



砺波広域圏事務組合 総務課 企画係 TEL 33-1111 (内線 443) FAX 33-6922
Eメール tokouiki@p1.tst.ne.jp

平成25年産 畑作物共済(大豆)共済金支払状況

播種後の出芽・苗立ちは概ね良好でしたが、昨年6月中旬頃までの降水量が極端に少なかったことから、播種深度が浅い圃場では乾燥により出芽不良や出芽遅延が見られました。また梅雨入り後の継続的な降雨により、排水が不良な一部の圃場では土壌湿潤害が発生しました。主茎長が長めの圃場では、9月中旬の風雨等により株の倒伏及び枝葉の損傷が見受けられました。また、青立ち症状の株が発生した一部の圃場では、10月下旬の降雨等により収穫時期が遅れ、雨害湿潤害が発生しました。

病害虫では、葉焼病・黒根腐病及びチョウ目幼虫等の発生により、葉の黄化、落葉が早くなった圃場が見受けられました。

なお、共済金は、一筆方式は昨年末に支払い済み。全相殺方式は3月末に支払い済み。

引受方式	一筆方式 (3割超過被害対象)					全相殺方式 (1割超過被害対象)				
	戸数 (戸)	筆数 (筆)	被害面積 (a)	共済減収量 (kg)	支払共済金 (円)	戸数 (戸)	筆数 (筆)	被害面積 (a)	共済減収量 (kg)	支払共済金 (円)
砺波市	3	8	180.8	230	55,404	31	1,214	21,859.0	44,745	9,945,681
南砺市	1	6	76.3	123	12,054	68	2,355	40,342.3	183,819	44,738,090
合計	4	14	257.1	353	67,458	99	3,569	62,201.3	228,564	54,683,771

平成25年産 果樹共済(りんご・かき)共済金支払状況

りんごでは、昨年10月、11月の台風や低気圧により、落果や傷果などの被害が発生しました。かきでは、昨年4月下旬の降霜により花芽や葉の成長に障害が生じ、収穫量の減となりました。

なお、共済金は、本年2月中旬に支払い済み。

引受方式	収穫共済 半相殺特定危険方式 (2割超過被害対象)				
	戸数 (戸)	基準収穫量 (kg)	被害面積 (a)	共済減収量 (kg)	支払共済金 (円)
りんご3類	2	26,169	73.5	6,298	133,200

引受方式	収穫共済 半相殺減収総合一般方式 (3割超過被害対象)				
	戸数 (戸)	基準収穫量 (kg)	被害面積 (a)	共済減収量 (kg)	支払共済金 (円)
かき2類(渋柿)	4	7,451	63.6	4,463	549,100

平成25年度 園芸施設共済支払状況

被害の発生は、砺波市において1戸1棟、南砺市において4戸4棟ありました。昨年4月7日の強風により共済金71,324円、10月9日の強風により117,008円、本年1月24日の鳥害により56,487円、計244,819円を支払いました。

また12月、1月の引受は、前年度に比べ2棟増加し、7戸24棟引き受けています。

砺波広域圏農業共済推進協議会からのお願い

平成19年に無償で配布しました住宅用火災警報器(ヤマトプロテック株式会社製 商品名=けむピー YSA-210JP)の電池の不具合については、既に6年以上経過しており、設置環境、動作状況により電池寿命も異なりますので、今後は、下記メーカーお客様相談窓口へご相談ください。

ヤマトプロテック株式会社 TEL 0120-801084